

一般会計

町民保養センター
改修事業
などに

8240万円を追加補正

総額83億4894万円となる

補正の主なもの

- 一般会計補正予算の主なものは、
 - ・ 災害に強い地域づくり支援事業
 - ・ ふるさと応援寄付金
 - ・ 高齢者世帯等雪おろし費支給事業
 - ・ 創意工夫プロジェクト支援事業
 - ・ 町民保養センター改修事業
 - ・ 除雪委託料
 - ・ 統合中学校整備実施設計の委託料
- などで、財源は国県支出金、繰越金などで対処しています。

680万円	300万円	104万円	471万円	477万円	5000万円	192万円
-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------

平成24年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額
一般会計	8240万円	83億4894万円
特別会計		
下水道	592万円	5億2484万円
国民健康保険	1574万円	16億3912万円
企業会計		
病院	922万円	1億5105万円
資本的支出		



生活道路の確保のために（除雪作業）

質疑

町民保養センターなどの補修やメンテナンスは

議員 民間のような計画的な補修やメンテナンスの計画があれば、指定管理者の町民保養センターなどは、早期の補修やメンテナンスの実施によるコスト減がはかれるのでは。

当局 早期の定期的な修繕は、施設の長寿命化に大変有効だと思う。まずは、調査などから初めて、早い時期での修繕対応を着実に

事前調査不足では

議員 統合中学校整備実施設計の委託料は9月補正に続く追加補正であり、その内容が建築基準法に基づき対応ということだが、事前調査不足では。

当局 9月補正後に、校舎と管理棟間の渡り廊下が、建築基準法上疑義が出てきたので置賜総合支庁の建築課に問い合わせた結果、

していくことが肝要と考える。

補助配分の基準は

議員 自主防災組織が行う防災資材などの整備の経費に補助するとしているが、配分の基準は。

当局 自主防災組織1地区あたり全て一律に40万円を限度とするもので、今年度は17地区への補助を予定している。24年度を含め3

この工事が必要となったということ。

年間に対応したい。